

春の白水 （附録） 儒者。天保十四年九月八日京都生れ、大正五年十一月十六日歿（二八四三—一九六）。諱白衷、衷と修す、字仲淵、通稱中二郎。別號行醉。父は春の澄菴。森田節齋、牧白峯の學ぶ。維新の新國事に奔走して入獄。のち平野浦江藩官、京都府史館纂修、奈良節範學校教授等歴任。

著書の 〔龍頭〕 『春の仲淵名』 明治十七年一月大阪・吉岡半

助出版、井村孝二郎發兌）、『中尊漢文上博讀本』 春の仲淵名、明治二

十一年四月（一二二）益友社）、『陽明學道髓一統春の澄菴先生直話』

（仲淵講演・直之助筆記、明治四十四年一月十一日春の昇一郎編輯）、

『湘海漫録一竹醉山房集抄』 男精校、附・宮内鹿川撰「白水春の先生

生行實」大正十五年一月十八日同友書屋藏版、京都・潛菴會「春の澄

菴先生叢書」外篇）等。

